

# 連結財務諸表(要旨)

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結 会計年度 2011年4月1日～ 2012年3月31日	当連結 会計年度 2012年4月1日～ 2013年3月31日
営業収益 ..... Point ①	1,260,832	1,282,373
営業原価	1,163,777	1,181,833
営業総利益	97,055	100,539
販売費及び一般管理費	30,404	34,336
営業利益 ..... Point ②	66,650	66,202
営業外収益	2,839	2,819
営業外費用	1,587	1,030
経常利益	67,902	67,991
特別利益	123	163
特別損失	22,207	3,872
税金等調整前当期純利益	45,817	64,283
法人税等	26,059	29,562
少数株主損益調整前当期純利益	19,758	34,721
少数株主損失	△28	△423
当期純利益 ..... Point ③	19,786	35,144

### ポイント解説

#### Point ①

デリバリー事業において通販市場を中心とした法人のお客様のご利用が拡大したことなどに加え、グループ連携を通じた積極的な営業活動を推進した結果、営業収益は前連結会計年度に比べ1.7%増加の1兆2,823億73百万円となりました。

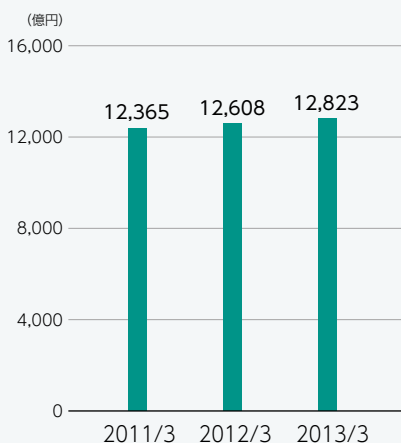
#### Point ②

ホームコンビニエンス事業、フィナンシャル事業における利益の減少により、営業利益は前連結会計年度に比べ0.7%減少の662億2百万円となりました。

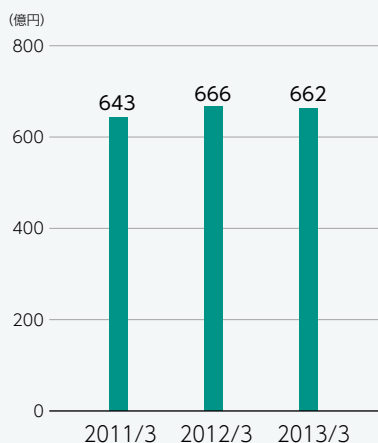
#### Point ③

前期に実施した復興支援に係る寄付金や投資有価証券評価損などの特別損失が減少したことに伴い、当期純利益は前連結会計年度に比べ77.6%増加の351億44百万円となりました。

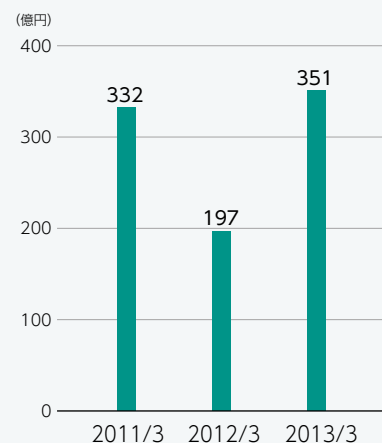
### 営業収益



### 営業利益



### 当期純利益



## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結 会計年度 2012年3月31日	当連結 会計年度 2013年3月31日
<b>[資産の部]</b>		
流動資産	464,455	486,408
固定資産	454,839	463,744
有形固定資産	375,179	383,157
無形固定資産	16,794	16,809
投資その他の資産	62,865	63,778
<b>資産合計</b> ..... Point ①	<b>919,294</b>	<b>950,152</b>
<b>[負債の部]</b>		
流動負債	282,343	299,539
固定負債	113,167	107,698
<b>負債合計</b> ..... Point ②	<b>395,510</b>	<b>407,238</b>
<b>[純資産の部]</b>		
株主資本	513,897	529,387
その他の包括利益累計額	1,099	5,063
少数株主持分	8,787	8,463
<b>純資産合計</b> ..... Point ③	<b>523,783</b>	<b>542,914</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>919,294</b>	<b>950,152</b>

### ポイント解説

#### Point ①

物流ターミナル建設に伴い建設仮勘定が増加したことや、受取手形及び売掛金が増加したことにより、総資産は前連結会計年度末に比べ308億58百万円増加の9,501億52百万円となりました。

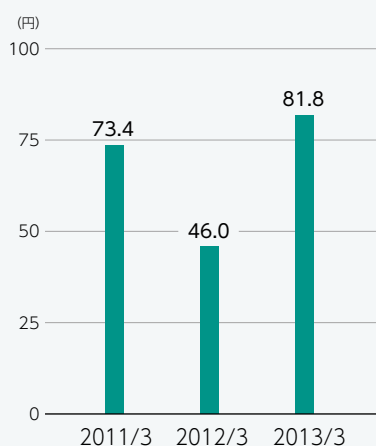
#### Point ②

支払手形及び買掛金や借入金が増加したことにより、負債は前連結会計年度末に比べ117億27百万円増加の4,072億38百万円となりました。

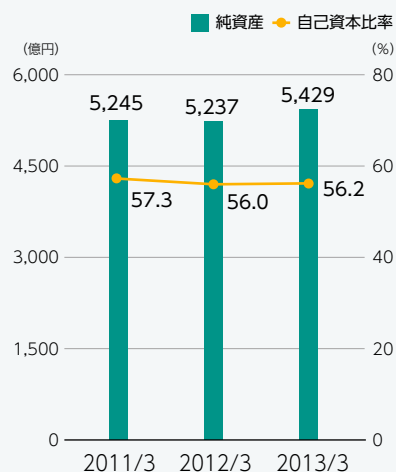
#### Point ③

当期純利益の増加や剰余金の配当などの結果、利益剰余金が増加したことにより、純資産は前連結会計年度末に比べ191億30百万円増加の5,429億14百万円となりました。

## 1株当たり当期純利益



## 純資産／自己資本比率



### 用語解説 自己資本比率について

自己資本比率は、総資産に占める自己資本の割合を示し、自己資本比率が高いほど資本構成が安定しており経営の安全度が高いことを示します。

自己資本比率を計算する際の自己資本は、株主から出資された出資金、剰余金、準備金、自己株式等から構成されています。

#### ●算出方法

自己資本 ÷ 総資産 = 自己資本比率

# 連結財務諸表(要旨)

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結 会計年度 2011年4月1日～ 2012年3月31日	当連結 会計年度 2012年4月1日～ 2013年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー <span style="color:red">Point 1</span>	71,843	73,949
投資活動によるキャッシュ・フロー <span style="color:red">Point 2</span>	△41,092	△50,539
財務活動によるキャッシュ・フロー <span style="color:red">Point 3</span>	△32,916	△21,022
現金及び現金同等物に係る換算差額	△182	457
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,348	2,844
現金及び現金同等物の期首残高	208,791	208,393
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	1,949	1,403
現金及び現金同等物の期末残高	208,393	212,641

より詳細な連結財務諸表につきましては、  
ホームページ(<http://www.yamato-hd.co.jp/>)をご覧ください。

ヤマトホールディングス 財務

検索

### ポイント解説

#### Point 1

主に税金等調整前当期純利益が増加したことにより、営業活動によるキャッシュ・フローは前連結会計年度に比べ21億6百万円増加の739億49百万円の収入となりました。

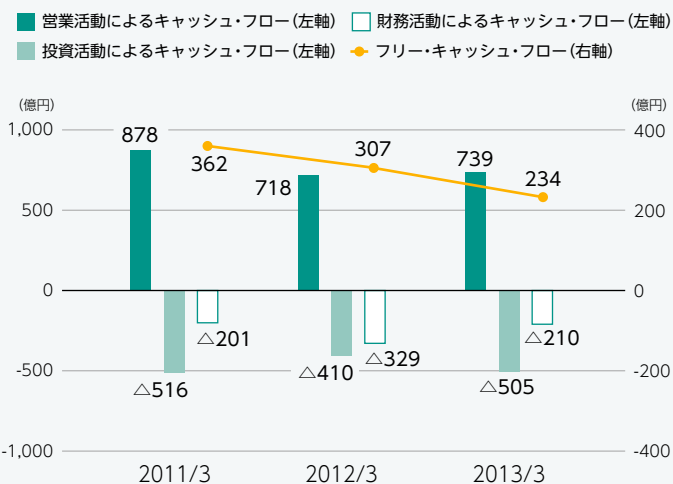
#### Point 2

有形固定資産の取得による支出が増加したことにより、投資活動によるキャッシュ・フローは前連結会計年度に比べ支出が94億47百万円増加し505億39百万円の支出となりました。

#### Point 3

借入金の変動などにより、財務活動によるキャッシュ・フローは前連結会計年度に比べ支出が118億94百万円減少し210億22百万円の支出となりました。

## キャッシュ・フロー



### 自己株式の取得

2013年2月21日の取締役会決議に基づき、株主還元策として自己株式を約100億円・642万株取得するとともに、保有する自己株式を670万株消却しました。